

ソニー生命保険株式会社

〒100-8179 東京都千代田区大手町1-9-2
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
<https://www.sonylife.co.jp/>

2022年7月15日

ソニー生命保険株式会社

三菱地所株式会社が発行するサステナビリティ・リンク・ボンドへの投資について

ソニー生命保険株式会社（社長：萩本 友男、以下「当社」）は、このたび、三菱地所株式会社（以下、三菱地所）が発行するサステナビリティ・リンク・ボンド（以下、本債券）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、企業が事前に設定したサステナビリティ目標の達成状況に応じて財務的・構造的に変化する可能性のある債券のことです。本債券の発行に際し、三菱地所は「三菱地所 Sustainability Vision 2050-Linked Bond Framework」（以下、本フレームワーク）を策定し、本フレームワークと「ICMA サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2020」及び「環境省グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2020年版」への適合性について、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所より第三者意見を取得しています。

三菱地所グループは、サステナブルな社会の実現に向けて、2050年にありたい姿を示した「三菱地所グループの Sustainability Vision 2050」を制定し、このビジョンを達成するための具体的なテーマとアクションを定めるマイルストーンとして、「三菱地所グループの Sustainable Development Goals 2030」を策定しています。また、「長期経営計画 2030」においても、「事業を通じた価値提供の視点」として「Sustainability」を設定し、事業を通じた社会課題の解決を目指していくこととしています。さらに、2022年3月9日に公表した「2050年ネットゼロ宣言」で、三菱地所グループ全体のCO₂等温室効果ガス削減目標を更新するとともに、2021年度にはダイバーシティの推進として三菱地所に占める女性管理職比率の目標も更新しました。本債券のSPTs[※]には、これらのビジョン等に関連した目標が設定されています。

当社は、本債券への投資を通じ、サステナブルな社会の実現に向けた取組を後押しし、責任ある機関投資家として社会的責任を果たしてまいります。

<本債券の概要>

発行体	三菱地所株式会社
年限／発行額	5年債／200億円、30年債／200億円
発行日	2022年7月22日
SPTs※	S P T 1：2025年度に再生可能エネルギー由来の電力比率100%を達成 SPT2-1：2030年度にスコープ1、2の合計を70%以上、スコープ3を50%以上削減 (2019年度基準) SPT2-2：2050年にネットゼロ達成 S P T 3：2050年度に女性管理職比率40%を達成

※ サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット。発行体が表明する、事前に設定した時間軸におけるKPIの測定可能な改善目標

以上